

開催報告：令和7年度がん診療に携わる医療従事者のための研修会（第2回）

- 研修教育部会では、福島県内における質の高いがん医療の提供体制の確立を図るため、福島県内のがん関係医療従事者を対象に知識向上・スキルアップを目的とした研修会を開催しています。
- 令和7年度2回目の研修会は、常磐病院 院長 新村 浩明 先生を講師にお招きし、男性のがん罹患率が最も高い「前立腺がん」の現状を学びました。

開催概要

日時：令和8年1月17日（土）14：00～15：10
 会場：Zoomを利用したWebセミナー形式
 対象：県内の意思、看護師、薬剤師、その他コメディカル職など
 内容：①挨拶（福島労災病院副院長 武藤 淳 先生（研修教育部会長）

②講演

講師：公益財団法人ときわ会 常磐病院
 院長 新村 浩明 先生

演題：泌尿器科医が本音で語る
 “前立腺がんアップデート”

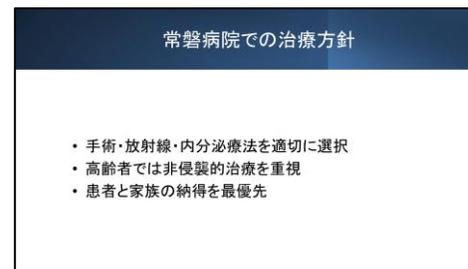
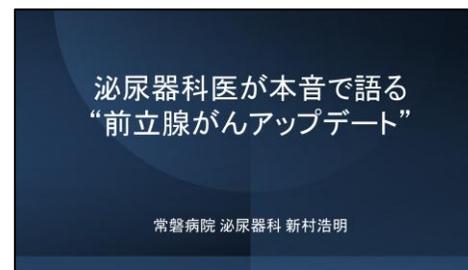


③質疑

参加者数：51名（申込み時点）

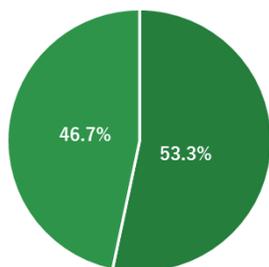
主催：福島県がん診療連携協議会 研修教育部会

< 講演の内容 >



参加者アンケート（抜粋、n=30）

研修の理解度



研修の有用度

